

## 告 示

### 埼玉県告示第七百六十六号

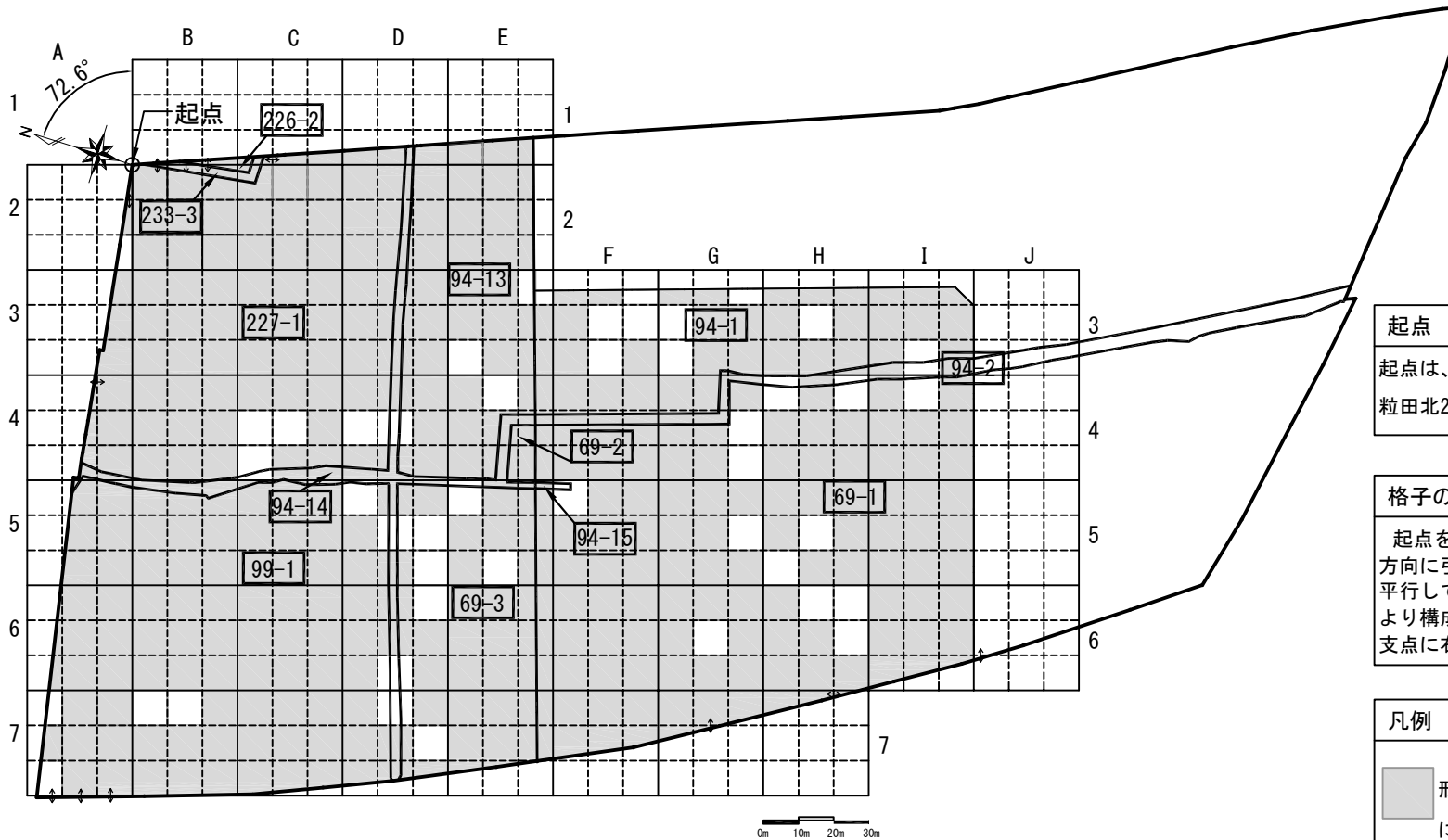
土壤汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第一項の規定に基づき、特定有害物質によって汚染されており、土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならぬ区域を次のとおり指定する。

平成二十四年十二月二十八日

埼玉県知事 上 田 清 司


- 一 形質変更時要届出区域として指定する区域  
別図のとおり（埼玉県八潮市大字南後谷字粒田北六十九番一の一部、六十九番二、六十九番三の一部、九十四番一の一部、九十四番二の一部、九十四番十三の一部、九十四番十四の一部、九十四番十五の一部、九十九番一の一部、二百二十六番二、二百二十七番一の一部、及び二百三十三番三）
- 二 土壤汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第一項の基準に適合していない特定有害物質の種類  
ふっ素及びその化合物
- 三 土壤汚染対策法施行規則第五十八条第四項第九号に該当する区域  
別図のとおり（埼玉県八潮市大字南後谷字粒田北六十九番一の一部、六十九番二、六十九番三の一部、九十四番一の一部、九十四番二の一部、九十四番十三の一部、九十四番十四の一部、九十四番十五の一部、九十九番一の一部、二百二十六番二、二百二十七番一の一部、及び二百三十三番三）


# 別図



**起点**  
 起点は、埼玉県八潮市南後谷字  
 粒田北233-3の敷地境界の最北端

**格子の回転角度 72.6度**  
 起点を通り、東西方向及び南北  
 方向に引いた線並びにこれらと  
 平行して10m間隔で引いた線に  
 より構成される格子を、起点を  
 支点に右方向に回転させた角度。

**凡例**  
 形質変更時要届出区域  
 (自然由来特例区域)  
 に指定する区域

 は「八潮市大字南後谷字粒田北」以降に続く地番を表します